

令和6年 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況 (厚生労働省)

滋賀県健康医療福祉部医療政策課

「医師・歯科医師・薬剤師統計（令和6年末現在）」について

1. 医師・歯科医師・薬剤師統計とは

医師、歯科医師および薬剤師について、性、年齢、業務の種別、従事場所および診療科名等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的として厚生労働省において隔年実施されている統計調査。

2. 統計の対象（医師）

日本国内に住所があって、医師法第6条第3項により届け出た医師。

3. 公表日（厚生労働省）

令和7年12月23日

4. 届出の時点

令和6年12月31日

5. その他注意事項

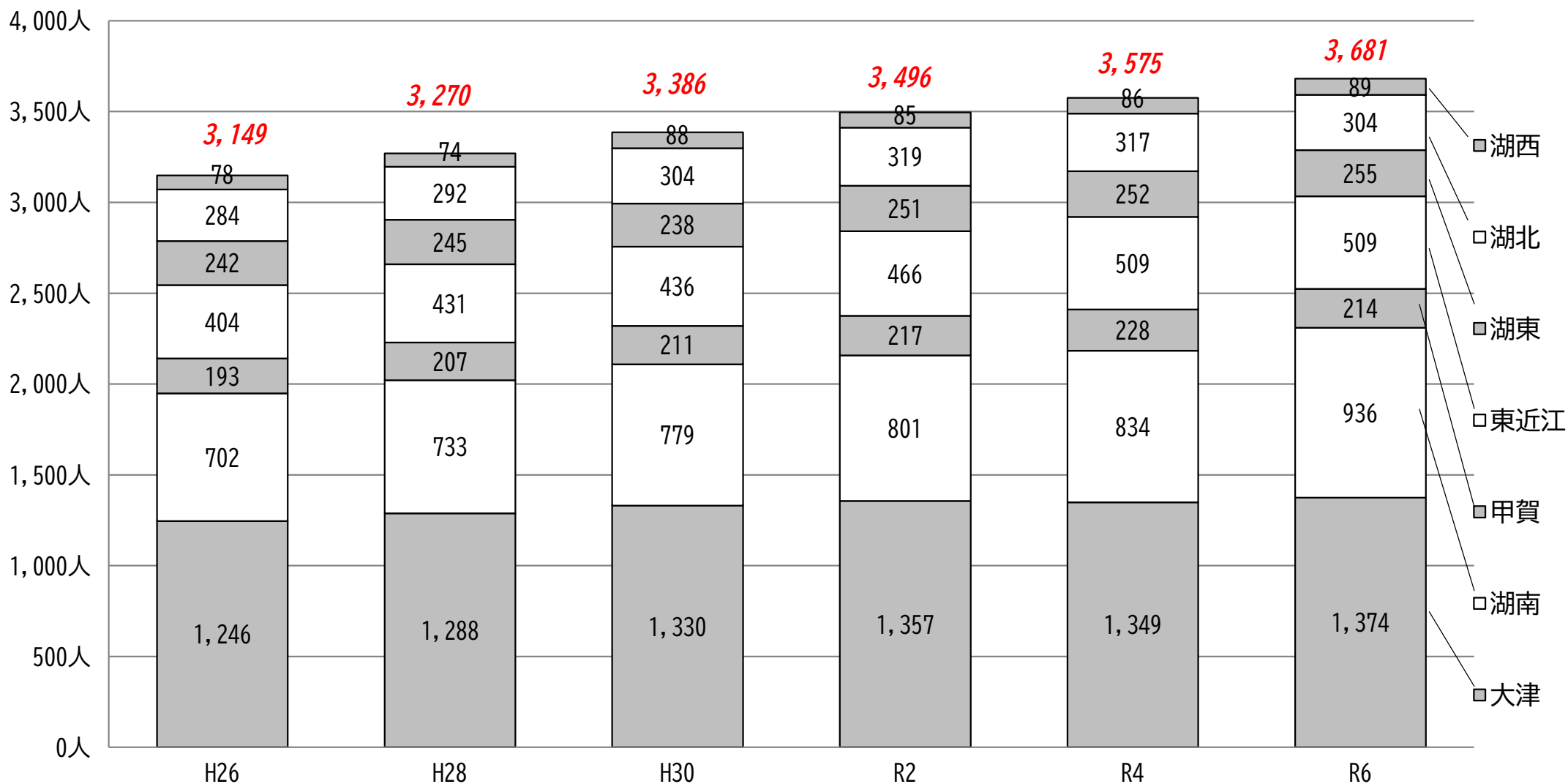
- 掲載されている割合の数値は四捨五入されているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。
- 人口10万人対比率は「人口推計（2024年10月1日現在）」（総務省統計局）により算出されている。二次保健医療圏ごとの数値は人口推計からは算出できないため、「滋賀県推計人口年報（2024年10月1日現在）」の結果を調整のうえ数値を算出している。

1

- 統計データ集（医師数）
 - 勤務先別
 - 診療科別
 - 性別・年齢別

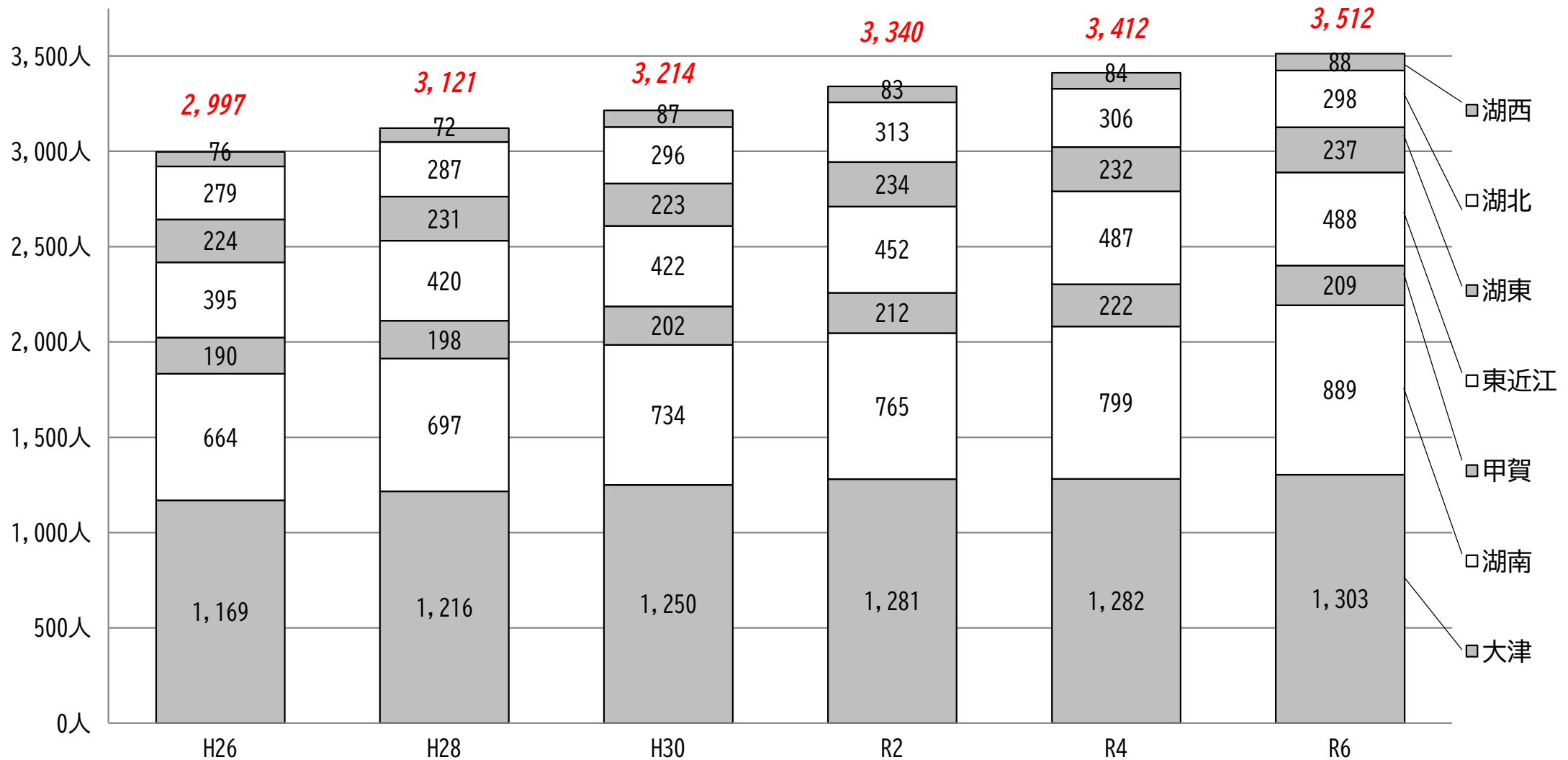
県内の圏域別医師数の推移（H26～R6）

- 令和6年末現在の本県の医師数は3,681人。令和4年末時点から106人増加。
- 最も医師数が増加した圏域は湖南圏域（前回比+102人）。甲賀圏域、湖北圏域の医師数が前回比で減少しているが、県全体の医師数は増加傾向にある。



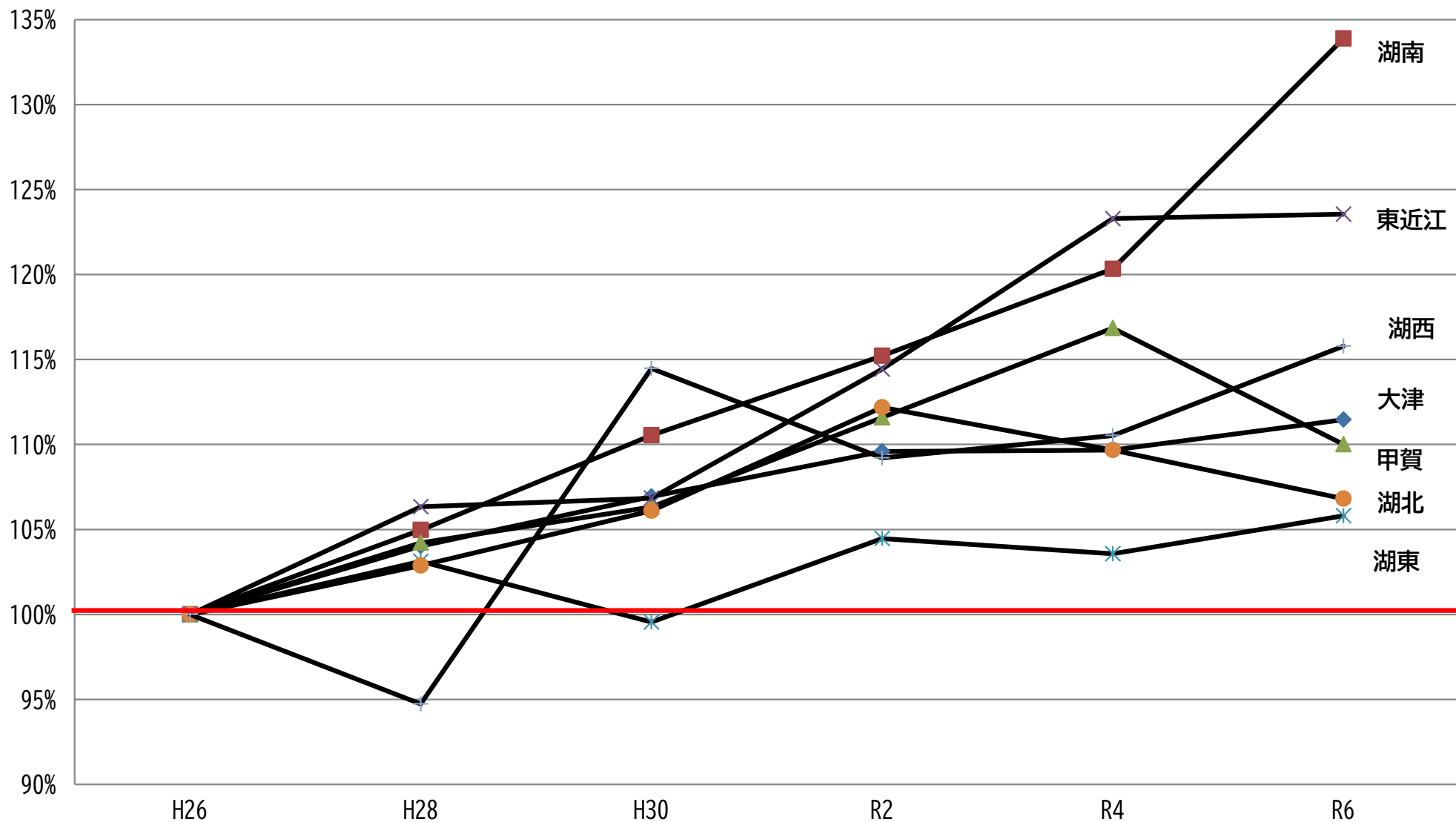
県内の圏域別医師数（病院＋診療所）の推移（H26～R6）

- 令和6年末現在の本県の医療機関に勤務する医師数は3,512人。令和4年末時点から100人増加。
- 最も医師数が増加した圏域は湖南圏域（前回比+90人）。甲賀圏域、湖北圏域の医師数が前回比で減少しているが、県全体の医療機関に勤務する医師数は増加傾向にある。



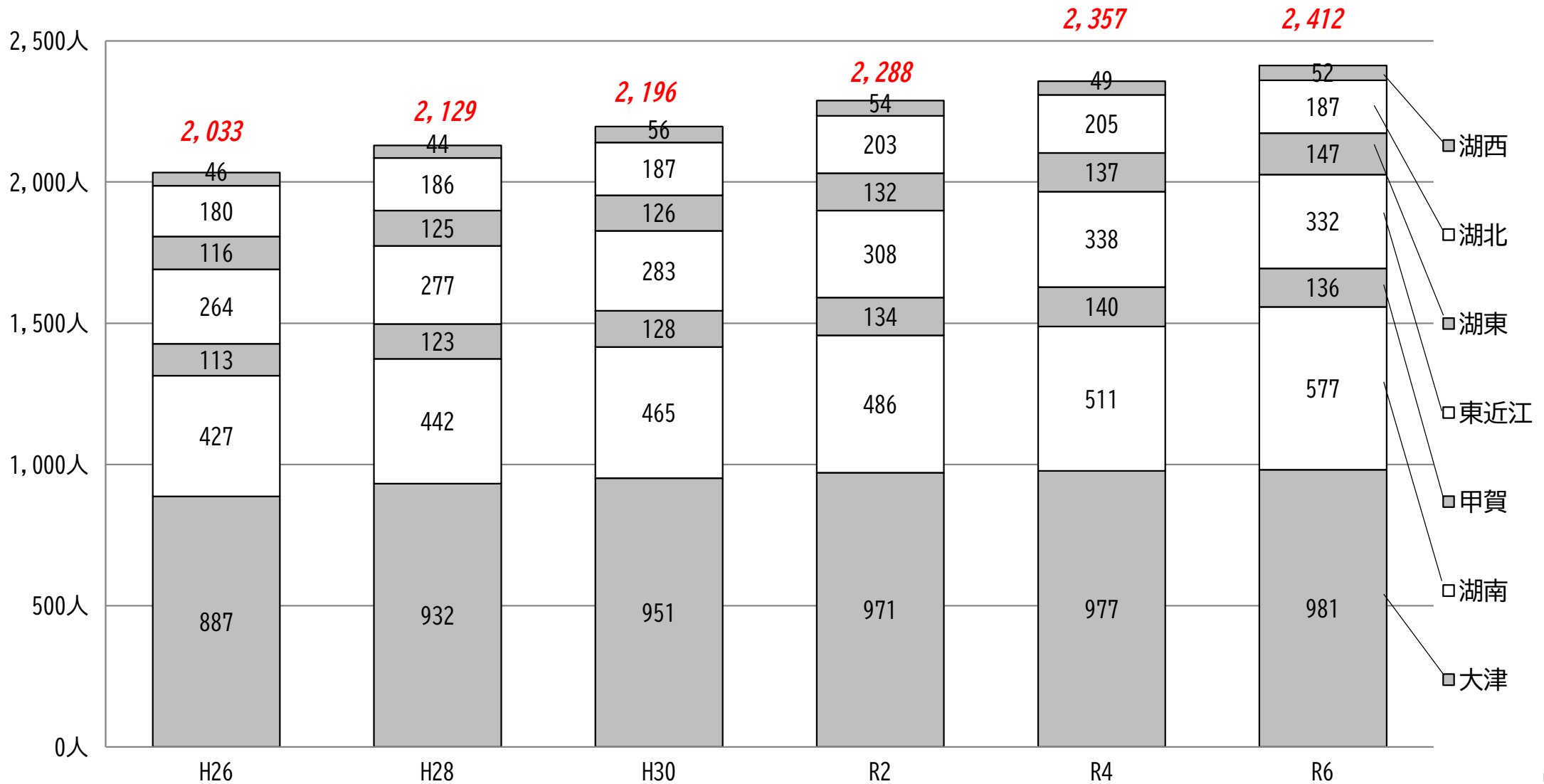
県内の圏域別医師数（病院・診療所）の増減率（平成26年を100%とした場合）

- 増減率で見ると、最も高いのは湖南圏域であり、平成26年時点から約1.34倍となっている。
- 最も低いのは湖東圏域（約1.06倍）だが、平成26年比で医師数が減少している圏域はない。



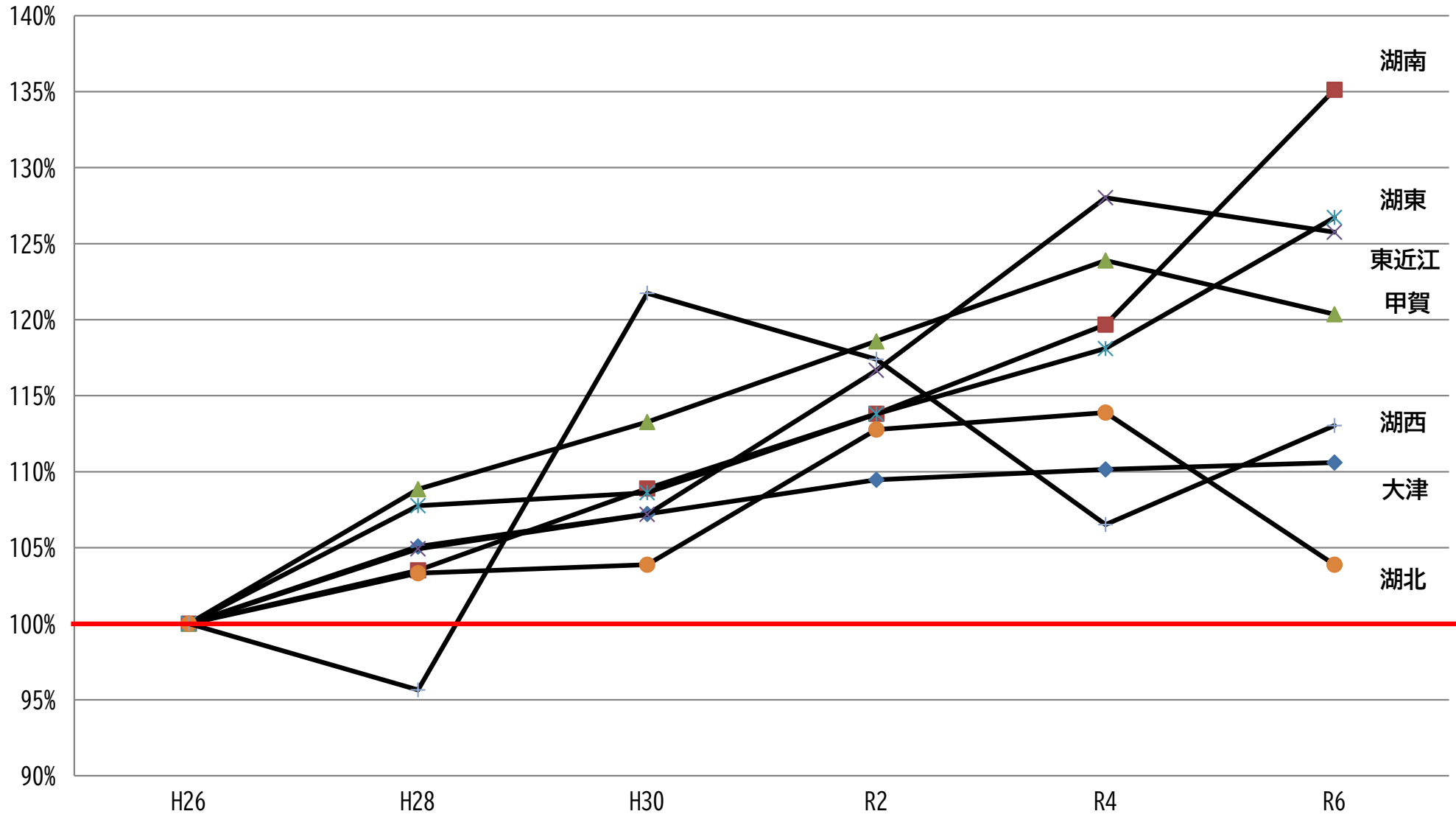
県内の圏域別医師数（病院）の推移（H26～R6）

- 令和6年末現在の本県の病院に勤務する医師数は2,412人。令和4年末時点から55人増加。
- 最も医師数が増加した圏域は湖南圏域（前回比+66人）。甲賀圏域、東近江圏域、湖北圏域の医師数が前回比で減少しているが、県全体の病院勤務医師数は増加傾向にある。



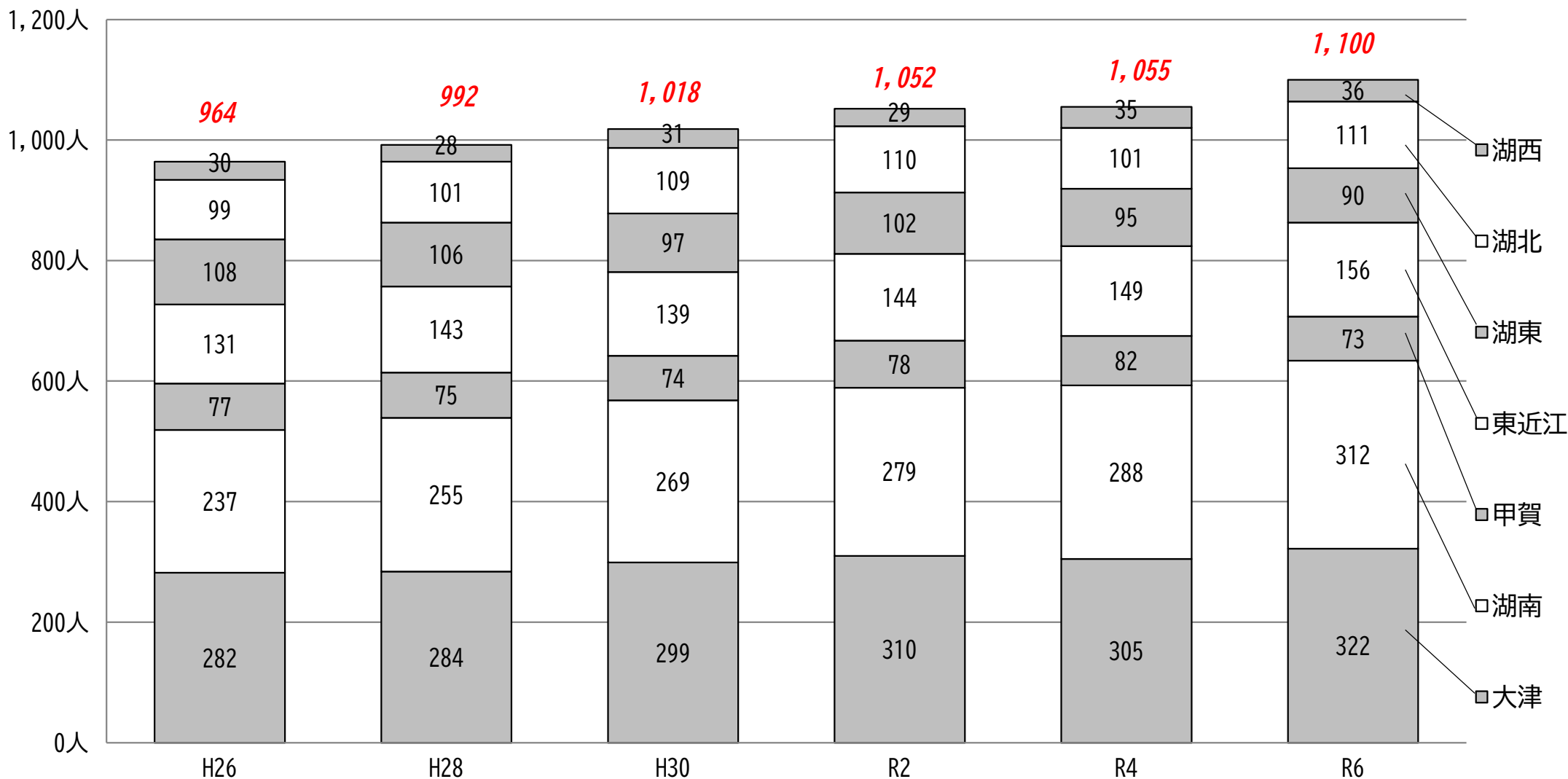
県内の圏域別医師数（病院）の増減率（平成26年を100%とした場合）

- 増減率で見ると、最も高いのは湖南圏域であり、平成26年時点から約1.35倍となっている。
- 最も低いのは湖北圏域（約1.04倍）だが、平成26年比で病院勤務医師数が減少している圏域はない。



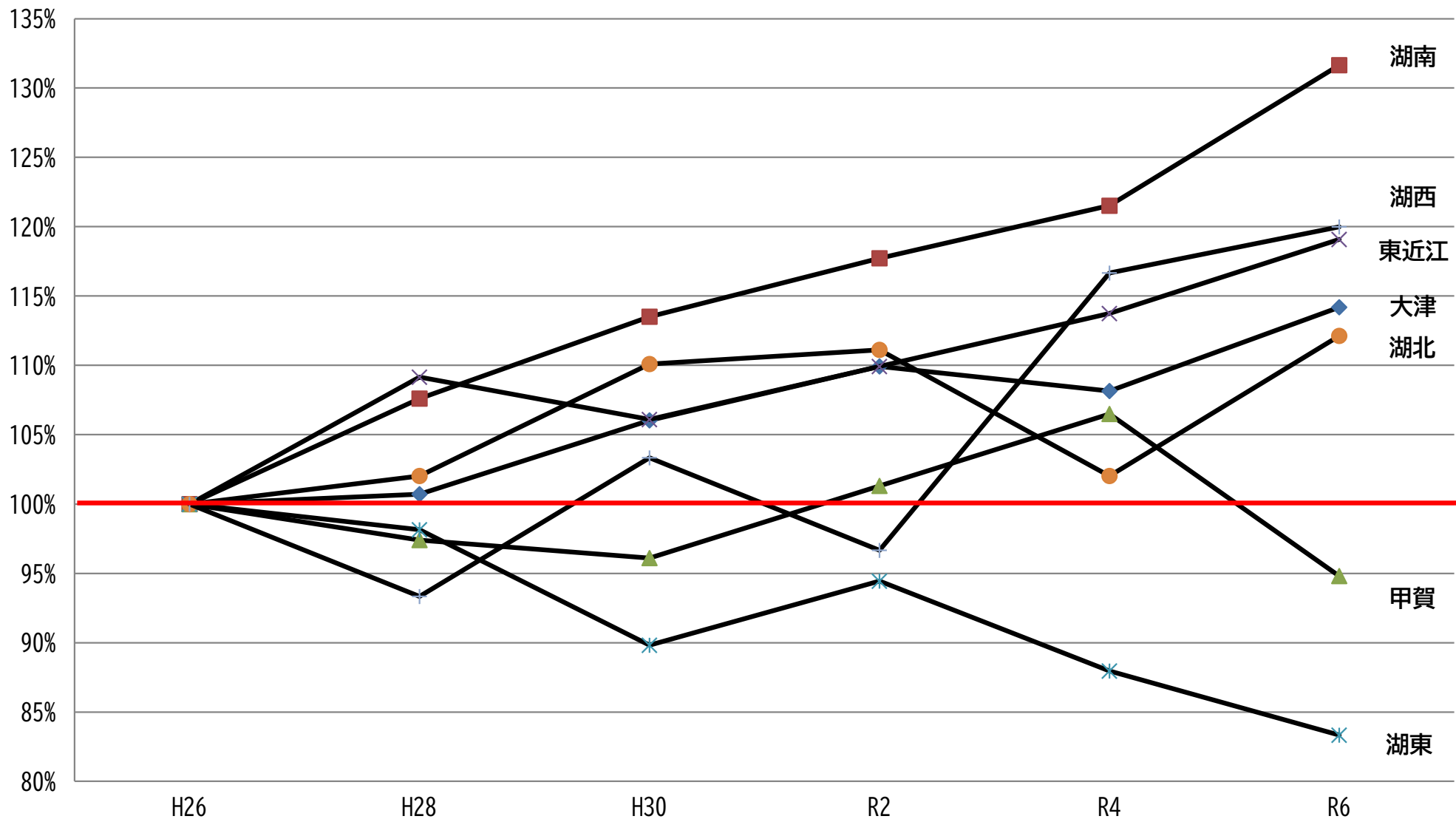
県内の圏域別医師数（診療所）の推移（H26～R6）

- 令和6年末現在の本県の診療所に勤務する医師数は1,100人。令和4年末時点から45人増加。
- 甲賀圏域、湖東圏域の医師数が前回比で減少している。前回統計結果において県全体の診療所医師数は横ばいであったが、今回統計結果において診療所医師数は増加している。



県内の圏域別医師数（診療所）の増減率（平成26年を100%とした場合）

- 増減率で見ると、最も高いのは湖南圏域であり、平成26年末時点から約1.32倍となっている。
- 平成26年比で診療所医師数が減少している圏域は湖東圏域（約0.84倍）と甲賀圏域（約0.95倍）



県内の医師数の推移等

県内医師数の推移（H26－R6）

単位：人

		H26	H28	H30	R2	R4	R6	増加数 (R6-H26)
総数		3,149	3,270	3,386	3,496	3,575	3,681	+532
勤務場所	病院	2,033	2,129	2,196	2,288	2,357	2,412	+379
	診療所	964	992	1,018	1,052	1,055	1,100	+136
	その他	152	149	172	156	163	169	+17

（うち、病院・診療所勤務医師数）

単位：人

		H26	H28	H30	R2	R4	R6	増加数 (R6-H26)
総数		2,997	3,121	3,214	3,340	3,412	3,512	+515

令和6年末現在の二次保健医療圏別医師数

単位：人

		大津		湖南		甲賀		東近江		湖東		湖北		湖西		県全体		全国	
		医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対	医師数	人口10万人対
総数		1,374	398.3	936	265.9	214	152.9	509	228.3	255	166.7	304	209.7	89	202.3	3,681	262.6	347,772	280.9
医師 勤務場所別	病院	981	284.3	577	163.9	136	97.1	332	148.9	147	96.1	187	129.0	52	118.2	2,412	172.0	219,393	177.2
	診療所	322	93.3	312	88.6	73	52.1	156	70.0	90	58.8	111	76.6	36	81.8	1,100	78.5	111,699	90.2
	（小計）	1,303	377.7	889	252.6	209	149.3	488	218.8	237	154.9	298	205.5	88	200.0	3,512	250.5	331,092	267.4
	その他	71	20.6	47	13.4	5	3.6	21	9.4	18	11.8	6	4.1	1	2.3	169	12.1	16,680	13.5

人口10万人対医師数の全国比較

- 令和6年末の滋賀県の人口10万人対医師数は全国33位であり、前回順位から変動はなかった。
- ただし、人口10万人対医師数は地域ごとのニーズや人口構成等を反映しておらず、医師の偏在状況を統一的・客観的に把握するための「ものさし」としての役割を十分に果たしていないことから、取扱には注意が必要。

← **全国平均** **280.9** →

順位	都道府県	10万対医師数	前回順位比較
1	徳島県	360.6	+1
2	京都府	354.2	△1
3	長崎県	354.1	+3
4	東京都	346.8	
5	鳥取県	345	
6	和歌山県	340.7	+1
7	高知県	337.7	△4
8	岡山県	335.3	△1
9	島根県	333.8	
10	福岡県	331.6	
11	大分県	316.6	+1
12	鹿児島県	315.3	+5
13	香川県	314.7	
14	石川県	314.5	+1
15	奈良県	309	+4
16	愛媛県	307	+2

順位	都道府県	10万対医師数	前回順位比較
17	大阪府	304.7	△2
18	熊本県	304.4	△7
19	兵庫県	298.1	+1
20	山口県	292	+2
21	広島県	291.8	
22	富山県	290.4	+1
23	福井県	289.7	+1
24	佐賀県	287.2	△10
25	宮崎県	286.6	
26	宮城県	282.3	+1
27	山梨県	281.4	+1
28	沖縄県	275.8	△2
29	北海道	270.3	
30	秋田県	269.5	
31	長野県	267.9	

順位	都道府県	10万対医師数	前回順位比較
32	三重県	266.6	+2
33	滋賀県	262.6	
34	群馬県	259.8	+3
35	山形県	258.6	
36	愛知県	255.8	
37	栃木県	255	△5
38	福島県	248.6	+5
39	静岡県	248	△1
40	岐阜県	247	△1
41	神奈川県	243.4	+1
42	岩手県	240.1	△2
43	新潟県	238.4	+1
44	青森県	236.9	△3
45	千葉県	221	
46	茨城県	208	
47	埼玉県	195.3	

人口10万人対医師数では全国33位

(R6.1確定値) 都道府県間の医師偏在指標 (全体)

医師多数区域

全国平均

255.6

医師少数区域

順位	都道府県	医師偏在指標	人口10万人対順位との比較
1	東京都	353.9	+3
2	京都府	326.7	-
3	福岡県	313.3	+7
4	岡山県	299.6	+4
5	沖縄県	292.1	+23
6	徳島県	289.3	△5
7	大阪府	288.6	+10
8	長崎県	284.0	△5
9	石川県	279.8	+5
10	和歌山県	274.9	△4
11	佐賀県	272.3	+13
12	熊本県	271.0	+6
13	鳥取県	270.4	△8
14	奈良県	268.9	+1
15	高知県	268.2	△8
16	香川県	266.9	△3

順位	都道府県	医師偏在指標	人口10万人対順位との比較
17	兵庫県	266.5	+2
18	島根県	265.1	△9
19	滋賀県	260.4	+14
20	大分県	259.7	△9
21	鹿児島県	254.8	△9
22	広島県	254.2	△1
23	神奈川県	247.5	+18
24	宮城県	247.3	+2
25	福井県	246.8	△2
26	愛媛県	246.4	△10
27	山梨県	240.8	-
28	愛知県	240.2	+8
29	富山県	238.8	△7
30	北海道	233.8	△1
31	栃木県	230.5	+6

人口10万人対医師数では全国33位 (R6.12)

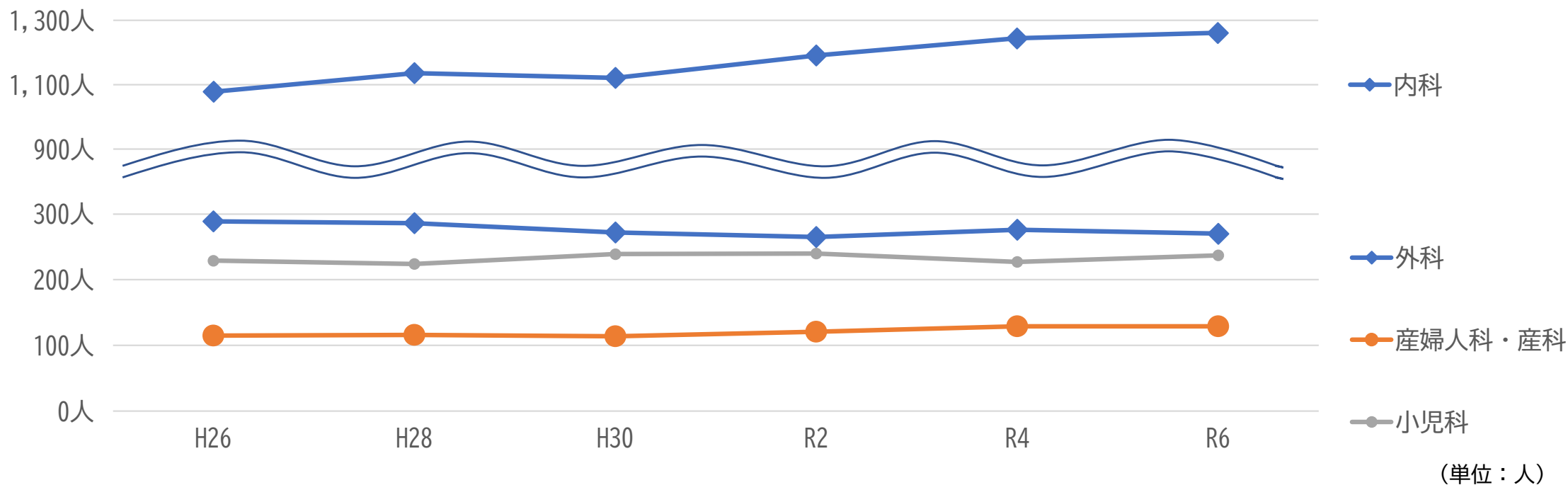
順位	都道府県	医師偏在指標	人口10万人対順位との比較
32	山口県	228.0	△12
33	宮崎県	227.0	△8
34	三重県	225.6	△2
35	岐阜県	221.5	+5
36	長野県	219.9	△5
37	群馬県	219.7	△3
38	千葉県	213.0	+7
39	静岡県	211.8	-
40	山形県	200.2	△5
41	秋田県	199.4	△11
42	埼玉県	196.8	+5
43	茨城県	193.6	+3
44	福島県	190.5	△6
45	新潟県	184.7	△2
46	青森県	184.3	△2
47	岩手県	182.5	△5

2

- 統計データ集（医師数）
 - 勤務先別
 - 診療科別
 - 性別・年齢別

県内の診療科別の医療機関勤務医師数の推移（H26～R6）①

- 令和6年末と令和4年末を比べると、内科と小児科で医師が増加しているが、産婦人科・産科では増減がなく、外科で減少している（△6）
- 令和6年末を平成26年末を比べると、外科で医師が減少している（△19人）



	H26	H28	H30	R2	R4	R6	R6-R4	R6-H26
内科（注2）	1,078	1,136	1,121	1,191	1,244	1,261	+17	+183
外科（注3）	289	286	272	265	276	270	△6	△19
産婦人科・産科	115	116	114	121	129	129	±0	+14
小児科	229	224	239	240	227	237	+10	+8

注1 診療科別医師数は、主たる診療科によるもの。

注2 内科は、一般内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、脳神経内科、糖尿病内科、血液内科、感染症内科、アレルギー科、リウマチ科の合計

注3 外科は、一般外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科、小児外科の合計

県内の診療科別の医療機関勤務医師数の推移 (H26～R6) ②

(単位：人)

年	総計	内科系	内 訳									外科系	内 訳									脳神経外科	整形外科	形成外科
			一般内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科 (胃腸内科)	腎臓内科	脳神経内科	糖尿病内科 (代謝内科)	血液内科	その他内科(※2)		一般外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	消化器外科	小児外科	その他外科(※3)					
H26	2,997	1,078	538	52	151	161	44	43	58	27	4	289	159	39	35	13	35	6	2	66	211	17		
H28	3,121	1,136	577	52	151	170	45	49	59	30	3	286	160	35	33	19	30	7	2	69	212	22		
H30	3,214	1,121	539	59	151	172	55	48	60	30	7	272	150	34	26	19	33	8	2	72	208	26		
R2	3,340	1,191	556	61	167	168	61	67	69	33	9	265	137	31	27	18	40	10	2	69	219	28		
R4	3,412	1,244	565	66	163	188	74	64	75	38	11	276	125	36	27	22	55	10	1	69	236	33		
R6	3,512	1,261	558	73	175	180	76	70	78	38	13	270	124	38	28	19	55	6	0	66	223	40		
R6-H26	+515	+183	+20	+21	+24	+19	+32	+27	+20	+11	+9	▲19	▲35	▲1	▲7	+6	+20	±0	▲2	±0	+12	+23		

年	産婦人科・産科	婦人科	小児科	精神科	心療内科	放射線科	麻酔科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻いんこう科	リハビリテーション科	病理診断科	臨床検査科	救急科	集中治療科	臨床研修医	美容外科	その他診療科(※4)
H26	115	14	229	126	3	78	81	78	74	126	99	26	22	3	32	-	171	2	57
H28	116	16	224	128	5	84	93	78	78	130	98	28	28	4	38	-	199	5	44
H30	114	14	239	129	4	88	100	80	87	127	108	25	27	7	46	-	217	3	100
R2	121	21	240	140	6	85	111	88	87	134	119	30	31	5	46	-	215	3	86
R4	129	15	227	135	6	91	113	89	90	137	115	37	29	4	34	9	225	0	69
R6	129	13	237	146	6	103	122	91	97	134	114	45	29	5	29	11	241	3	97
R6-H26	+14	▲1	+8	+20	+3	+25	+41	+13	+23	+8	+15	+19	+7	+2	▲3	+11	+70	+1	+40

※1 複数の診療科に従事している場合の主として従事する診療科と、1診療科のみに従事している場合の診療科を集計。

※2 その他内科（アレルギー科、リウマチ科、感染症内科）

※3 その他外科（肛門外科、気管食道外科）

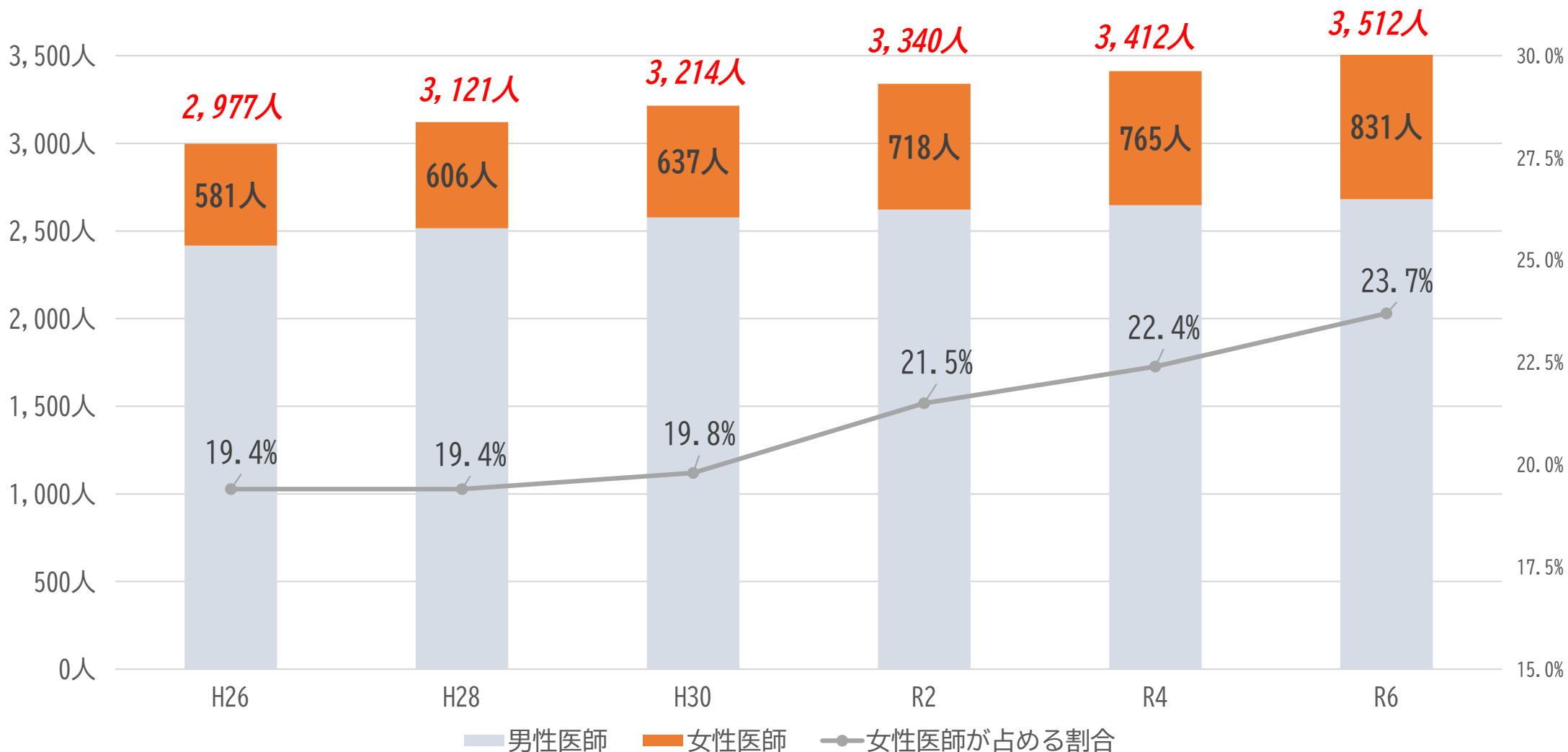
※4 その他診療科（全科、その他、主たる診療科不詳、不詳）

3

- 統計データ集（医師数）
 - 勤務先別
 - 診療科別
 - 性別・年齢別

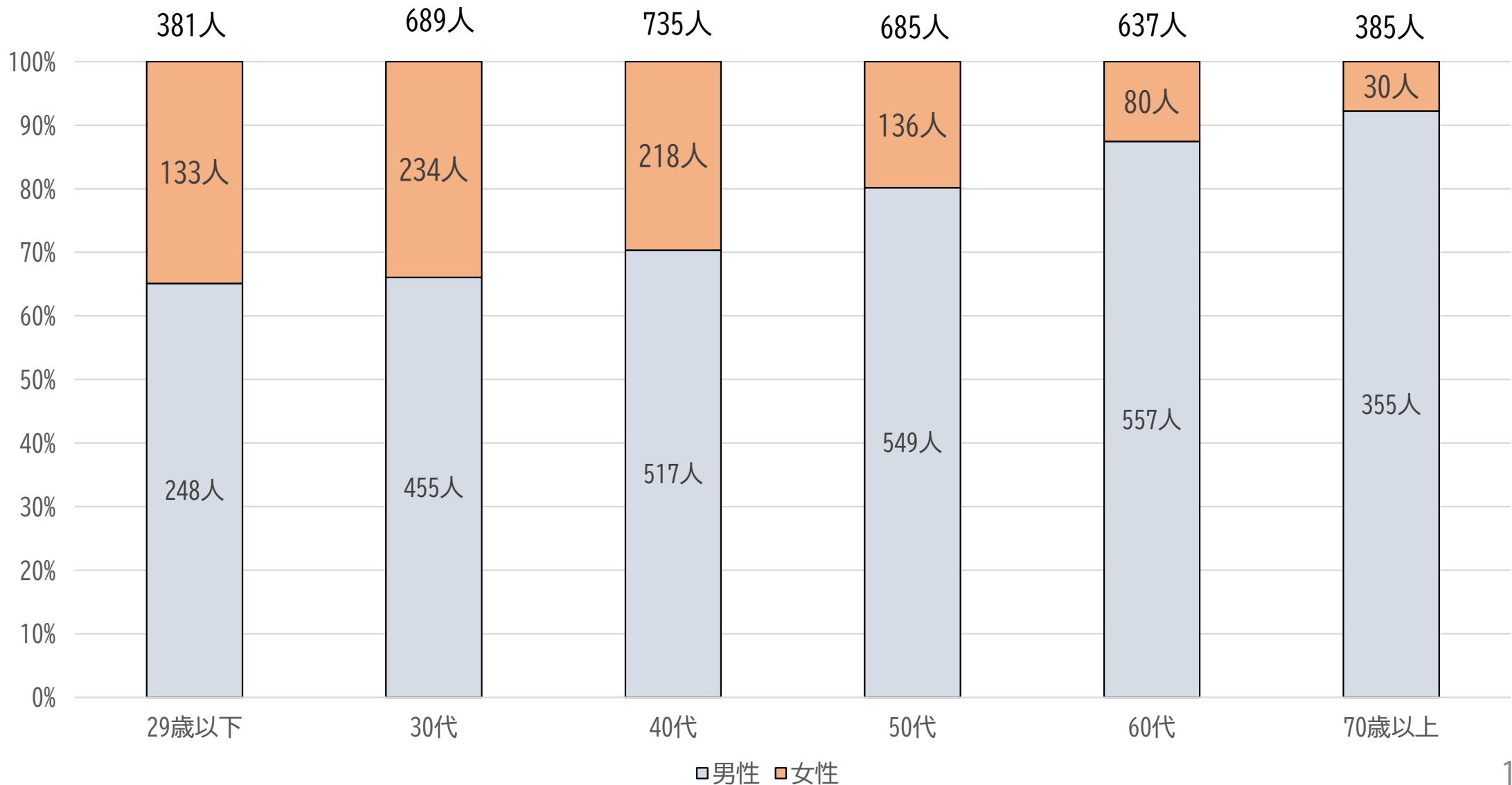
医療機関で働く女性医師数等の推移（H26～R6）

- 令和6年末現在での医療機関で働く女性医師の割合は約24%。
- 令和6年末と令和4年末を比較して、女性医師は66人増加（男性医師は34人増加）



県内医師（病院・診療所）の男女別年齢構成（R6）

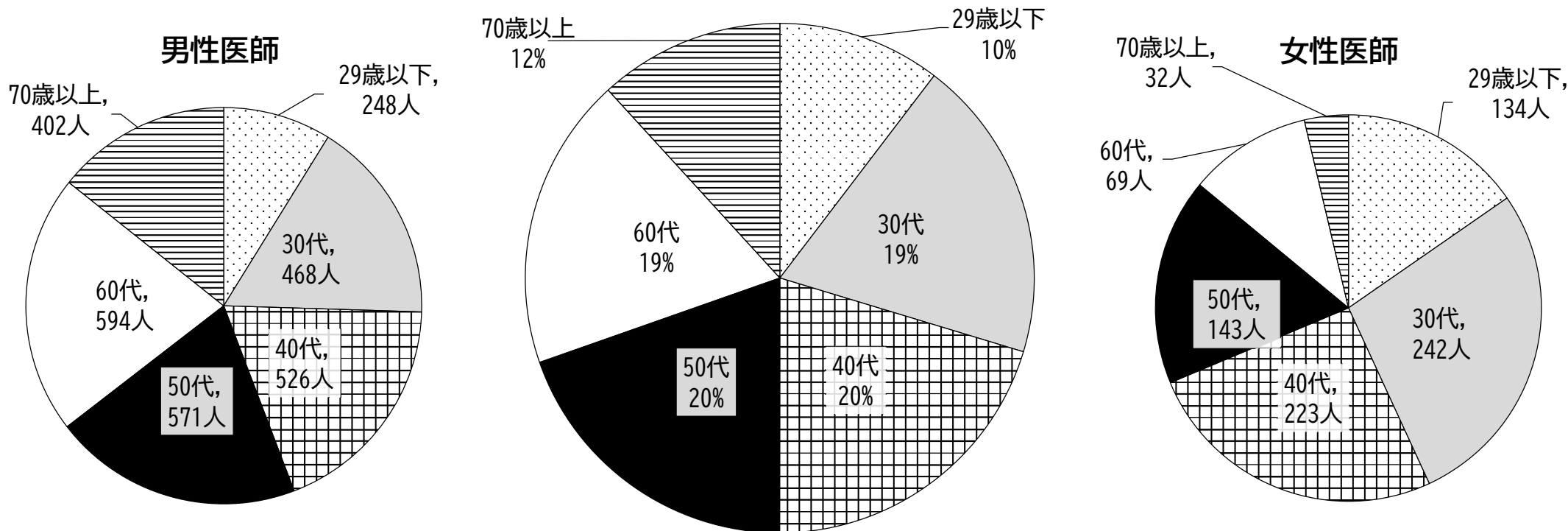
- 年齢が若くなるにつれ、女性医師の割合が高くなる。
- 29歳以下、30代の女性医師数の合計は367人で、女性医師の約44%がこの年代に集中している。



県内医師（全体）の男女別年齢構成（R6）

- 医師が最も多い年代は40代だが、30～60代までの割合に大差はない。
- 医師の平均年齢は全国平均を少し下回っている。

県内医師の年齢構成

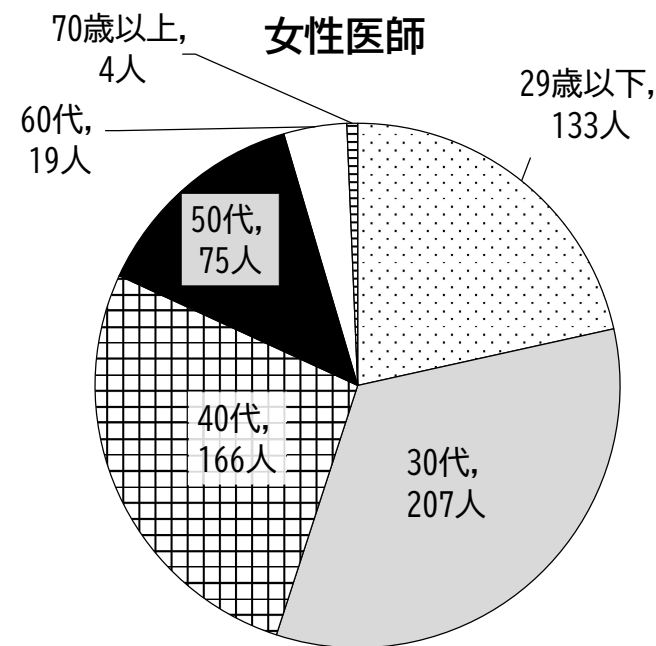
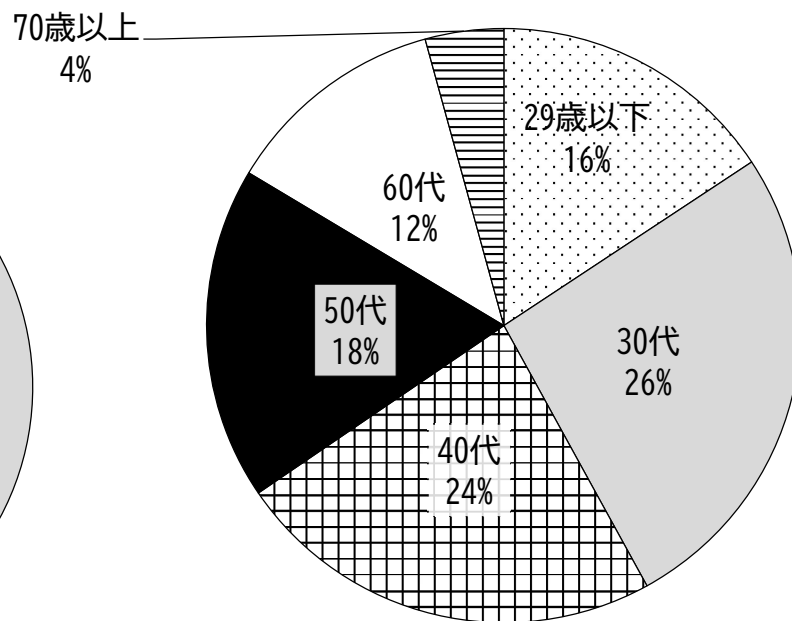
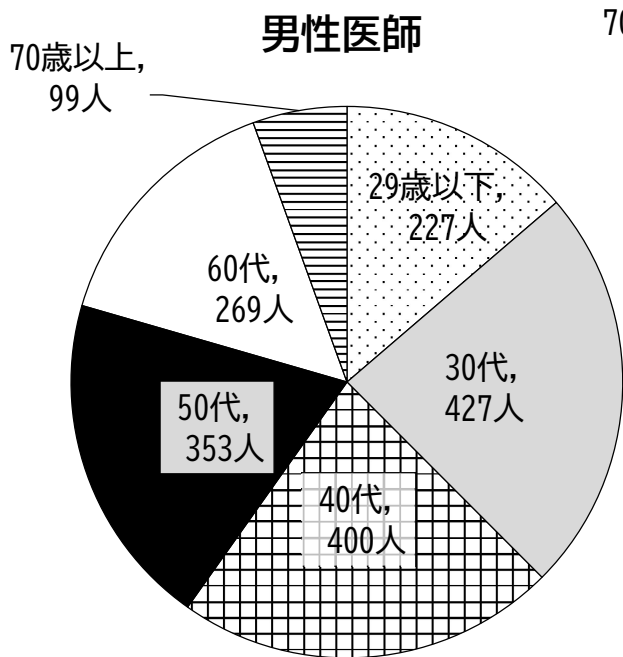


	29歳以下	30代	40代	50代	60代	70歳以上	計	平均年齢	(全国)平均年齢
男性医師（人）	248	468	526	571	594	402	2,809	52.4歳	52.9歳
女性医師（人）	134	242	223	151	90	32	872	44.0歳	45.4歳
計（人）	382	710	749	722	684	434	3,681	50.4歳	51.1歳
割合	10.4%	19.3%	20.3%	19.6%	18.6%	11.8%	-	-	-
女性比率	35.1%	34.1%	29.8%	20.9%	13.2%	7.4%	23.7%	-	-

県内医師（病院）の男女別年齢構成（R6）

- 医師が最も多い年代は30代であり、30代と40代の医師で全体の約半数を占める。
- 医師の平均年齢は全国平均を少し下回っている。

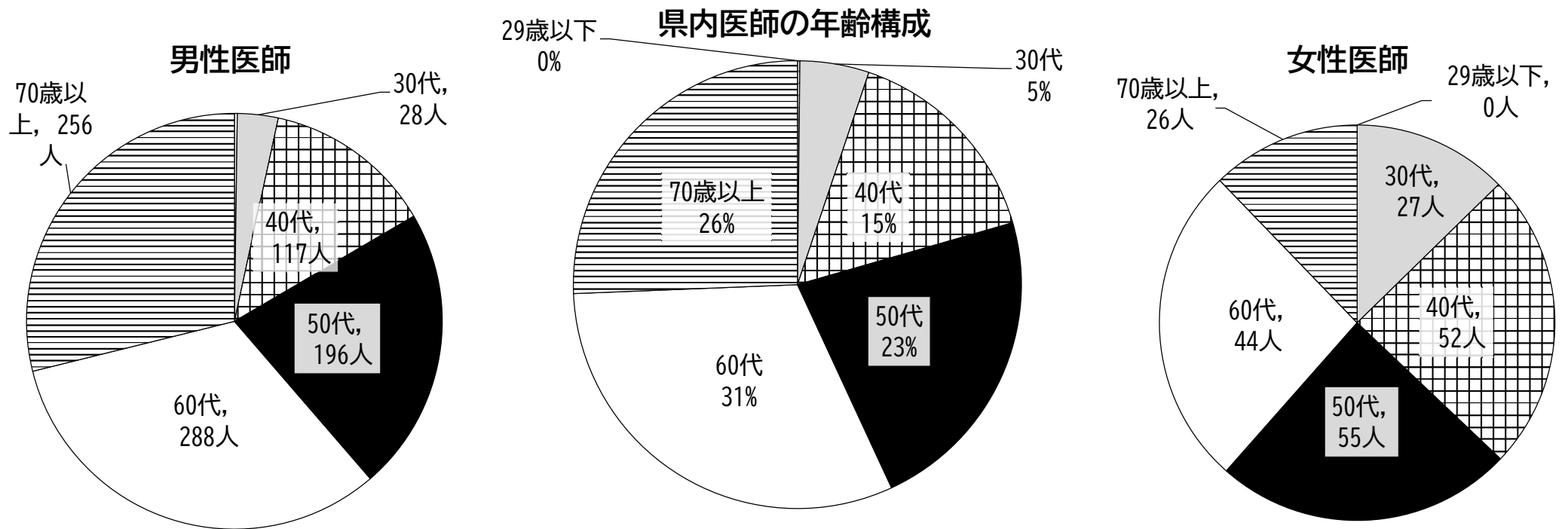
県内医師の年齢構成



	29歳以下	30代	40代	50代	60代	70歳以上	計	平均年齢	(全国)平均年齢
男性医師 (人)	246	427	400	353	269	99	1,794	46.6歳	47.5歳
女性医師 (人)	133	207	166	84	24	4	618	39.6歳	40.6歳
計 (人)	379	634	566	437	293	103	2,412	44.8歳	45.8歳
割合	15.7%	26.3%	23.5%	18.1%	12.1%	4.3%	-	-	-
女性比率	35.1%	32.6%	29.3%	19.2%	8.2%	3.9%	25.6%	-	-

県内医師（診療所）の男女別年齢構成（R6）

- 医師が最も多い年代は60代であり、60代と70代の医師で全体の半数以上を占める。
- 医師の平均年齢は全国平均を少し上回っている。



	29歳以下	30代	40代	50代	60代	70歳以上	計	平均年齢	(全国)平均年齢
男性医師 (人)	2	28	117	196	288	256	887	62.4歳	61.7歳
女性医師 (人)	0	27	52	52	56	26	213	54.8歳	54.7歳
計 (人)	2	55	169	248	344	282	1,100	60.9歳	60.1歳
割合	0.2%	5.0%	15.4%	22.5%	31.3%	25.6%	-	-	-
女性比率	0%	49.1%	30.8%	21.0%	16.3%	9.2%	19.4%	-	-